

職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

(職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正)

第 1 条 職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例（平成 9 年蕨市条例第 1 号）の一部を次のように改正する。

第 8 条の 3 第 2 項中「3 歳に満たない子」を「小学校就学の始期に達するまでの子」に改め、同条第 4 項中「除く。）が、市規則で定めるところにより、当該子を養育」とあり、」の次に「並びに」を加え、「中「3 歳に満たない子のある職員が、市規則で定めるところにより、当該子を養育」とあり、」を削る。

第 1 5 条第 1 項中「定める者」の次に「（第 1 7 条の 2 第 1 項において「配偶者等」という。）」を加える。

第 1 7 条の次に次の 2 条を加える。

(配偶者等が介護を必要とする状況に至った職員に対する意向確認等)

第 1 7 条の 2 任命権者は、職員が配偶者等が当該職員の介護を必要とする状況に至ったことを申し出たときは、当該職員に対して、仕事と介護との両立に資する制度又は措置（以下この条及び次条において「介護両立支援制度等」という。）その他の事項を知らせるとともに、介護両立支援制度等の申告、請求又は申出（次条において「請求等」という。）に係る当該職員の意向を確認するための面談その他の措置を講じなければならない。

2 任命権者は、職員に対して、当該職員が 4 0 歳に達した日の属する年度（4 月 1 日から翌年の 3 月 3 1 日までをいう。）において、前項に規定する事項を知らせなければならない。

(勤務環境の整備に関する措置)

第 1 7 条の 3 任命権者は、介護両立支援制度等の請求等が円滑に行われるようにするため、次に掲げる措置を講じなければならない。

(1) 職員に対する介護両立支援制度等に係る研修の実施

(2) 介護両立支援制度等に関する相談体制の整備

(3) その他介護両立支援制度等に係る勤務環境の整備に関する措置

(職員の育児休業等に関する条例の一部改正)

第2条 職員の育児休業等に関する条例（平成4年蕨市条例第1号）の一部を次のように改正する。

第9条第3項中「第61条第32項において読み替えて準用する同条第29項」を「第61条の2第20項」に改める。

附 則

（施行期日）

第1条 この条例は、令和7年4月1日（以下「施行日」という。）から施行する。
ただし、次条の規定は、公布の日から施行する。

（職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正に伴う経過措置）

第2条 施行日以後の日を時間外勤務制限開始日とする第1条の規定による改正後の職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例第8条の3第2項の規定による請求（3歳から小学校就学の始期に達するまでの子を養育するために行うものに限る。）を行おうとする職員は、施行日前においても、市規則の定めるところにより、当該請求を行うことができる。

令和7年2月17日提出

蕨 市 長 頼 高 英 雄